

岐阜県大垣市の取組について

担当：企画部地域創生戦略課

当市は、令和7年度から「女性に選ばれるまちづくり」のために、様々な施策を地域の企業と連携し進めることとしている。その中で、特に「女性が生き生きと働ける地域づくり」に重点的に取り組む。

地域の課題 製造業が多く、また、情報産業の拠点もある産業都市であり、岐阜県西美濃地域において人口のダム機能を担っている。しかし、近年、20代の女性の「職業上の理由」による転出が多く、また、女性の就業率や管理職の割合が全国平均より低いなど、働く場面での女性の活躍が十分に進んでいない。

数値目標・KPI 地域で働く人々が、年齢・性別にとらわれることなく持てる能力を発揮し、働きがい・働きやすさを実感できるまち



主な取組内容

- ・企業訪問によるサウンディング調査で女性活躍の課題聴取
- ・転入女性向けアンケート及び交流会実施
- ・アンコンシャス・バイアス意識調査実施（市職員対象）
- ・庁内プロジェクトチーム発足（職員アンケート、職場の課題抽出、特定事業主行動計画へ反映）
- ・大垣商工会議所産業活性化研究会定例会に参加（意見交換と連携確認）
- ・企業向けアンコンシャス・バイアス解消ワークショップ開催（管理者向け/一般社員向け の二部構成）
- ・市広報紙にて取組状況報告記事掲載

スケジュール・予算

【令和7年度予算】 6,150千円（一般財源）

※令和8年度は女活交付金、第2世代交付金を活用予定

【スケジュール】

- 令和7年4月～ 企業訪問、庁内プロジェクト実施、転入女性交流会(子育て情報) アンコンシャス・バイアス解消ワークショップ開催
- 令和8年1月～ 改正女性活躍推進法説明会(労働局共催)
- 令和8年4月～ 企業課題伴走支援、転入女性交流会、アンコンシャス・バイアス解消ワークショップ開催、女性デジタル人材育成事業